

早い、早い、あっという間の1か月

2回に分けて白菜の種まきと定植、8月に種まきをした人参の草取り、一年分のタマネギの種まき、赤大根や黒丸大根、辛味大根など9種類の大根の種まき、大きくなってきたネギの土寄せ…と、気がつけば9月も終わり、あっという間の1か月でした。

秋雨前線が停滞して2～3日おきに雨が降り、なかなか畑が乾きません。秋の種まきは、一日の遅れが一週間の収穫の遅れにつながるかと…。トラクターを畑に入れることができず、大根用の畝立てが遅れました。

この秋は、広島の人たちが、やたらとお天気を気にしていると思ったら、それは畑の畝立てのためではなく、マツダスタジアムで行われるカープの試合のためのものでした。カープのセ・リーグ3連覇が決まったその夜、カープ大好きのお隣の少年は、V9と書いたお母さん手作りのケーキを届けてくれました。

台風と、台風と、台風と…

まるで、“台風対策訓練”をしているかのような…。7月29日の12号、8月23日の20号、9月4日の21号、そして30日の24号と、この夏、4回目の台風対策。

3棟あるハウスのサイドのマイカ線をチェック。ハウスの中のクッキングトマトを狙っている何ものかが、今もまだ時々やって来ては、マイカ線をかみ切っていることがあるので、念入りに。入口のドアは、風で開いてしまわないように、ブロックで重しをし、外側からシートでふさぐ。サイドのシートを下ろす。作業用のハウスもシートで入口をふさぐ。

2か月の間にこれだけ何度も繰り返すと、さすがに要領が良くなります。幸い、畑には今のところ大きな被害は出ていませんが、21号、24号と、「非常に強い勢力」の段階で、年に2回上陸するのは、上陸時の風の強さの統計を取り始めた1991年以降、初めてのことだそうです。

2004年9月の台風18号が中国地方に上陸したときには、広島市で60.2メートルの最大瞬間風速を観測。ハウス2棟の天井のシートが破れ、作業用のハウスの天井のシートも飛ばされました。大きな被害のないことを願っています。

〈10月の野菜〉

- 露地の畑では、地ばいキュウリ、ナス、米ナス、緑ナス、オクラ、間引きゴボウ、人参、ニラなどが収穫中。
- 人参間引き菜、大根間引き菜、サトイモ、ネギなどの収穫が始まる予定です。
- ハウスの中では、ミニトマト、クッキングトマト、ししピー、ピーマン、カラーピーマンなどが収穫中。



〈白菜 ガンバレ!〉

これは1回目の早生の白菜です。定植後、日差しで葉がしおれかけていたので、寒冷紗をかけて日差しを遮ってみました。今年は、早生と中早生の黄芯の品種3種類を試しています。



〈ネギ ガンバレ!〉

2回目の土寄せをしました。気温が下がってきて、緑の葉の部分がきれいになってきました。今年は、植え替えをせずに作っています。



〈人参 ガンバレ!〉

芽が出そろって、草取りが終わりました。普通の人参、金時人参、黄人参、白人参、紫人参の種をまきました。

スズメバチに刺されました

一瞬の出来事でした

作業用に使っているスーパーハウス(ユニットハウス)の周りで作業をしていると、突然たくさんハチが現れてきました。追い払おうとしているうちに、ふくらはぎと腿に激しい痛みを感じました。急いでその場を離れると、ハチは追ってこなかったのが、一安心でした。

そっと、スーパーハウスの周りをのぞいてみると、まだ10匹くらいのハチが、飛び回っています。近寄れないので、仕方なく用意してあったハチ用の殺虫剤を、飛び回っているハチと、ハチが入り出しているスーパーハウスの下に向かって吹きかけました。しばらくすると、スーパーハウスの下に数十匹のハチが落ちてきましたが、まだ入り出しているものもいます。

今まで草刈中に巣に気が付かず、アシナガバチに刺されたことは数回ありましたが、スズメバチに刺されたのは初めてです。

刺されてから1時間もすると、痛みは軽くなってきましたが、念のために医師に診察してもらい、痛み止めと炎症止めの軟膏をもらいました。腫れは大したことなかったのですが、痛みが引くまでに4~5日、その後かゆみが増してきて、それが引くまでにさらに5日くらいかかりました。アシナガバチに比べて、刺されたときの痛みは弱いものの、治るまでの期間は、かなり長くかかりました。

刺したハチの正体は

数日後の雨の日にスーパーハウスの下に入り出しているハチを改めて観察してみると、体長は2~3cmくらいで、胴体の黄色い縞模様のはっきりとわかるハチです。天気の良い日は動きが良くなかなか写真に撮れないのですが、雨の日は動きが遅くはっきりと写真に撮ることができました。ハチのことについて詳しく書かれているホームページ(都市のスズメバチ <http://www2u.biglobe.ne.jp/~vespa/menu.htm>)で調べてみると、どうやらキイロスズメバチのようです。

今まではあまり気にしていなかったのですが、注意してみると畑にも、今回の巣からやってきたのでしょうか、沢山のキイロスズメバチが飛んでいます。花の周りを飛び回って、蜜をなめている様子ですが、近づいても攻撃してくる気配はありません。

刺されるのは嫌だけど...

キイロスズメバチは攻撃性が高いといわれている上に、巣のある場所とスーパーハウスの入り口が1~2mしか離れていないことを考えると、駆除したほうがいいと思いますが、キイロスズメバチは、幼虫の餌としてハエ・アブ・小型の甲虫類やハチなどあらゆる昆虫を狩ることから、害虫の天敵としてプラスの役割があります。無農薬で野菜を作っているのだから、天敵として役立つのであれば、共存できればいいなと思います。

今のところ、巣の近くを歩いても警戒行動を起こすこともなく、全く反応しないので、しばらく様子を見ていようかなと思っています。



出入りするスズメバチ



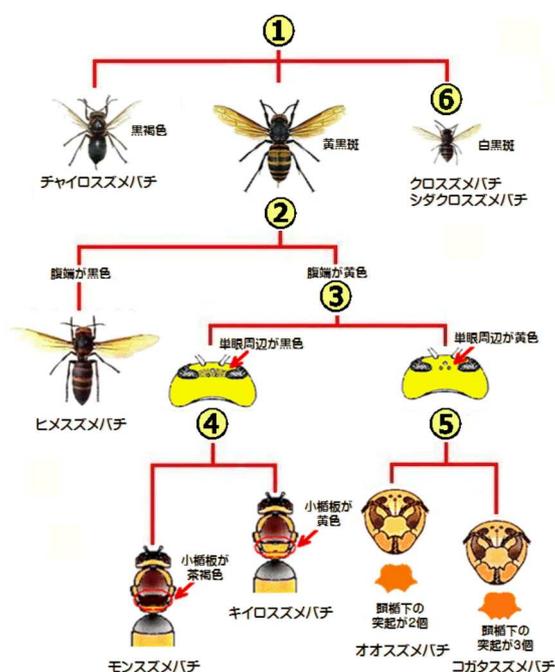
①,② 腹端が黄色



③ 単眼の周囲が黒色



④ 胸部の小楯板が黄色



スズメバチを見分けるための一覧表

<http://www2u.biglobe.ne.jp/~vespa/menu.htm>より